

泌尿器科



【紹介】

当院の泌尿器科ではすべての泌尿器科疾患に対応できることを目標としていますが、特に泌尿器癌、排尿機能障害の患者さまが多い傾向にあります。

- 前立腺癌：急増している癌で、PSA 値が 4.0ng/ml 以上の方には前立腺生検をお勧めしています。前立腺生検は、2泊3日の入院で、14か所生検を行っています。前立腺癌が発見された患者さまで、根治治療が可能な方に対しては、手術療法や放射線療法を、根治が困難な患者さまに対しては内分泌療法（放射線療法を併用することもある）を中心に抗癌剤治療も行っています。
- 膀胱癌：進行していない膀胱癌に対しては経尿道的手術や膀胱内への薬剤注入を行っています。進行した膀胱癌に対しては、膀胱全摘手術や放射線治療を併用した動注化学療法による膀胱温存療法も行っています。
- 腹腔鏡手術：副腎腫瘍、大きな腎癌、腎盂尿管癌等の疾患では、術後の回復が早く、早期の退院が可能な腹腔鏡手術を勧めています。ロボット手術の適応のある患者さまはロボットを所有している施設への紹介もしています。
- 尿路結石：最近では結石を砕いて摘出する内視鏡手術が主流です。結石を砕く体外衝撃波結石破碎術（ESWL）は、外来通院治療を行っています。
- 透析治療：月曜日から土曜日まで血液透析を行っています。各科と連携をとり種々の合併症の予防に努力しています。また、種々の急性血液浄化にも対応しております。
- シャント外来：毎週月曜日の午後2時から午後4時までの間、シャント外来を開設しています。